



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 感染症科 石川和宏

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 感染症科 石川 和宏

### **【研究代表者】**

藤田医科大学医学部感染症科 櫻井 亜樹

# Aeromonas (エロモナス)属細菌感染症に関する研究

## 1. 研究の対象

・2020年5月1日～2024年5月1日までに当院で実施した検査でエロモナス菌が検出された方。

## 2. 研究の目的・方法

エロモナス菌は水環境を中心とした自然界に広く分布する細菌で、重篤な皮膚軟部組織感染や血流感染の原因となることが知られています。しかし日本国内においてエロモナス菌がどのような感染症の原因となるのか、またどのような治療法（抗菌薬）が最適なのかまだわかっていません。そこで本研究ではエロモナス菌による感染症の情報を収集・分析し、エロモナス菌による感染の実態を明らかにすることを目的としています。本研究によりエロモナス菌による感染症に対する理解が深まり、適切な診断・治療につながる知見が得られることが期待されます。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2024年7月1日までの予定です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、身体所見、治療歴 等

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（病歴、身体所見、治療歴等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

試料：通常の検体の余分を使うため、この研究のために新たな侵襲的な処置および検査を行うことはありません。

情報・試料の新たな研究での利用について

本研究で取得した試料（菌）は今後研究開発に使用するために、新たな研究で利用する可能性があります。また研究終了後、本研究で収集した情報は個人の識別ができないよう措置を行った上で管理を行います。その後は、新たな研究で利用する可能性があります。

## 4. 外部への試料・情報の提供

・エロモナス検体や診療情報を個人の情報が識別できない形で藤田医科大学に送付致します。特定の関係者以外はアクセスできない形にします。検体データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

代表研究機関の研究代表者：藤田医科大学医学部 感染症科 櫻井 亜樹

共同研究機関：

東京大学医学部附属病院 感染制御部 原田 壮平

NTT 関東病院 感染症科 櫻井 隆之

がん研有明病院 感染症科 大串 大輔

亀田総合病院 感染症科・臨床検査科 細川 直登